

患者さまへ

「COVID-19 流行下の消化器外科症例への影響についての検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2020年06月～2021年07月までに発熱外来を受診後に消化器外科手術（急性虫垂炎、S状結腸穿孔）を受けられた方

2009年06月～2019年12月に発熱を伴い当院外科で消化器外科手術（急性虫垂炎、S状結腸穿孔）を受けられた方

2. 研究目的・方法

COVID-19流行下において発熱外来受診し消化器外科手術を受けた患者さまを対象として、その状況について検討します。また、COVID-19流行前後での消化器外科手術を受けた患者さまの状況を比較することで、COVID-19流行下の消化器外科におけるリスクが特定できる可能性があります。

研究期間：施設院長承認後 ～ 2022年8月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、手術時間、出血量、入院期間、術後合併症等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

氏名：鈴木敏之（研究責任者）

病院名・所属、職位：羽生総合病院 外科 医長

住所：羽生市大字下岩瀬 446

連絡先：048-562-3000

（2021年08月18日作成（第1版））